

当館管轄地域鳥・新型インフルエンザ指定医療機関

在アゼルバイジャン大使館

2009年4月現在

<本一覧をご参照いただく際のご注意>

※本一覧の情報は、あくまでも在留邦人の方々の便宜を図るために掲載しているものであり、内容について大使館において責任を負うものではありません。受診に際しては、下記各医療機関等へ直接お問い合わせください。

バクー市			
指定医療機関名	Scientific Institute for Lung Disease(アゼル語:エルミ タデギガット アグジャヤール インステイトウティ)		
住所	Sherifhi st,kvartal 2514,Nizami area,Baku		
電話番号	+994-12-421-2262	対応可能な言語	アゼル語、ロシア語
FAX	不明	URL	なし
受診方法	鳥インフルエンザの疑いが濃厚な場合は直接受診も可。通常は一般の病院から転院を想定。外国人(邦人)の受診も可。		
診療受付時間	9:00～17:00		
備考	世界銀行、WHOや各国の支援を受け、最新型の機材を導入、現在8個のブースがあり、8名の患者を収容できる体制となっている。タミフルを含む抗インフルエンザウイルス薬の備蓄もある。		